

大分県ふるさと百選ウォーキング大会／第12回

『溪石園(耶馬溪ダム記念公園)』中津市大会

日本の庭園百選

今から200年ほど前の1818年12月、漢学者の頼山陽が山国町（現在の中津市耶馬溪町）を訪れ、その美しさに感嘆して「耶馬溪山天下無」と歌ったことが『耶馬溪』の名の由来とされています。

今回のコースは、その時、頼山陽があまりの美しさに持っていた筆を投げたという「擲筆峰（てきひっぽう）」前が出发点となります。

山国川水系唯一のダムで、治水、利水、発電の多目的ダムとして1985年に完成した耶馬溪ダムを眺めながら、山移川に沿って兩岸を往復します。

ダムの完成を記念して作られた日本庭園「溪石園（けいせきえん）」は、2万平方メートルの敷地に、自然と調和した四季折々和の美しさを感じさせます。

★期 日／2019年**3月10**日（日）

集合は9：30（冬時間です）

下見／2月23日（土）

スタート／9：30

★集合場所／中津市耶馬溪支所 河川敷駐車場

★駐車場／同上（住所／中津市耶馬溪町大字柿坂138-1）

★受付・集合時間／受付 8：30～ 集合時間 9：30（時間厳守）

★コース概要

{20キロコース}

中津市耶馬溪支所前（スタート）→溪石園→白水橋→耶馬溪アクアパーク→耶馬溪ダムスポーツ公園→山移公民館（昼食）→耶馬溪山移インター入口→物部トンネル→耶馬溪ダム→耶馬溪支所（ゴール）

{10キロコース}

中津市耶馬溪支所前（スタート）→溪石園→白水橋→耶馬溪アクアパーク→耶馬溪湖橋（県道28号へ）→物部トンネル→耶馬溪ダム→耶馬溪支所（ゴール）

{5キロコース}

中津市耶馬溪支所前（スタート）→溪石園→耶馬溪ダム→耶馬溪支所（ゴール）

★参加料／会員@300 一般@500 小・中・高@200

★留意事項／昼食・飲料・雨具等は各自持参、会員証・パスポートをお忘れなく。

★免責範囲／ケガや事故が発生した場合は応急処置の対応と、主催団体が加入する傷害保険の範囲内で保障することになります。

問い合わせ先 NPO法人大分県ウォーキング協会事務局 TEL.FAX 097-552-0867

主催／NPO法人大分県ウォーキング協会

共催／（一社）日本ウォーキング協会

後援／大分県、大分県教育委員会、（公社）ツーリズムおおいた、大分合同新聞社、大分県国民健康保険団体連合会、大分県商工会議所連合会、大分市、大分市教育委員会

認定／日本市民スポーツ連盟（JVA）

第13回／4月14日⇒大分市「桜の名所百選、県民の森・一心寺コース」です。

※他の大会とのバランスをみて変更の可能性があります。2ヶ月前に決定します。